

**特定非営利活動法人エーキューブ**  
**平成22年度 事業報告及び決算報告書**

期間：平成22年4月1日～平成23年3月31日

平成23年6月21日

## 平成22年度事業の総括と平成23年度の展望

理事長 齋藤文江

平成22年度はこれまでの本会の活動に加え、「動物を介した心の支援」をメインに、グリーンチムニーズの木下先生や、帝京科学大学の横山先生、宮城教育大学の佐藤先生はじめ、多くの先生方のご指導により、会員の皆様にとって大変実りあるスキルアップが図れたと思っております。

さて23年度の事業計画を、と言う時に、あの3月11日の大震災が発生致しました。自然の猛威の恐ろしさは想像を絶し、現実とは到底信じられず、言葉もありませんでした。幸いエーキューブの会員は皆さんご無事の確認が出来ましたが、被害が大きかった方もいらっしゃると思います。又お身内で尊い命を失われたり、被災した方を受け入れていらっしゃる方もおいでと思います。心よりお見舞いを申し上げますと共に、哀悼の意を表します。

そのような中、震災発生当初より、物資不足への協力、動物管理センターへの支援、被災動物への対応等、本会の呼びかけに迅速に応じ活躍して頂きました皆様に心から感謝申し上げます。おかげさまで当初の物資不足対応や、センターの動物たちのケアなど、多方面で評価を頂いております。

また、エーキューブの呼びかけに支援の物資が全国から届き、気持ちが萎えてしまいそうな事態の中、人の心の暖かさを感じた次第で、その事を被災した方々に物資をお届けする際お伝えすると、なんともいえない笑顔を見せてくださいます。それがスタッフ一同のエネルギーになっているようです。

またアメリカのグリーンチムニーズのたくさんの生徒さんからもエーキューブに励ましのメッセージが届いております。機会を見て、皆さんにお見せしたいと思っております。

ペット連れで避難された方々は、皆さん明日をも不安な日々を過ごしている方々ばかりです。エーキューブでは今後も継続してこのような方々の支援をしていく所存です。また「こころの支援」として、今年度の訪問活動や幼児、小学生対象の動物介在教育も被災地域のお子さんを対象として活動していきたいと思っております。

今年はいろいろな意味で会員の皆様にご協力をお願いすることが多くなる事と思いますが、皆様の暖かいお気持ちとパワーを会に注入くださいますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

## 事業報告

平成23年3月11日の震災の影響で中止になった活動は1回のみでした。3月中に実施予定でした来期に向けての打ち合わせや覚書の交換が震災の影響で延期になりました。長年実施させていただきましました、高齢者施設の活動が1件終了となりました。皆様ご苦勞様でした。また、本会の理念と経験を次世代に引き継ぐための活動をスタートさせました。

### 1. 動物介在活動・介在療法・介在教育並びに不登校に係わる事業

#### 《訪問活動報告》

| 活動形態       | 動物介在活動 / 高齢者 / 集団  |
|------------|--|
| <b>施設名</b> | <b>医療法人社団 初心会<br/>杜のホスピタル・あおば (仙台市内)</b>   |
| <b>目的</b>  | 入院の対象者15名とデイケアの対象者15名の混在型に対し、動物とのふれあいを通して心身の活性化や情緒の安定を図り、日々の生活への意欲を引き出すなど、単調な時間になりがちな日常の中での楽しみや癒しとなることを目的としています。   |
| <b>概要</b>  | <p>〈実施日〉 全7回                      <b>対象者参加のべ人数 計210名</b></p> <p>① 5/19・対象者数：30名・従事者数：8名・犬：4頭<br/>           ② 6/16・対象者数：30名・従事者数：8名・犬：4頭<br/>           ③ 8/18・対象者数：28名・従事者数：8名・犬：4頭<br/>           ④ 10/20・対象者数：32名・従事者数：9名・犬：5頭<br/>           ⑤ 11/17・対象者数：30名・従事者数：8名・犬：4頭<br/>           ⑥ 12/15・対象者数：30名・従事者数：8名・犬：4頭<br/>           ⑦ 1/19・対象者数：30名・従事者数：9名・犬：4頭</p> <p style="text-align: right;"><b>参加のべ数：従事者58名・犬29頭</b></p> <p>〈活動場所〉 杜のホスピタル・あおば1Fディールームにて</p> <p>〈活動内容〉 前半後半15分ずつの2部制混在型の対象者と動物とのふれあいや参加動物のトリック披露、さらに参加スタッフとの会話や対象者参加のトリックを展開するなど、対象者それぞれの状態に応じた関わりが持てるような活動を心がけています。                      *トリック：活動参加動物の得意芸</p> |
| <b>成果</b>  | <p>施設側医療従事者との話し合いから始まり、施設側スタッフと情報交換をすることで、活動内容の微調整を行うことができました。対象者個々の表情や行動について、日常と比較し心身の活性化がもたらす大きな違いについても施設側スタッフが認めるどころです。参加動物に対する本会の姿勢という点でも、回を重ねるごとに施設側からの評価が上がっていると感じられます。また参加会員においても、高齢者との会話やふれあいの技術は個々の努力や工夫により、確実にレベルアップが図れたと思います。</p> <p>また動物由来の感染症が発生したニュースが何回か報道された中、院長先生はじめ担当の先生方からも毎年の精密検査結果から信頼していただけていることを伝えられました。本会の参加犬に対する健康管理の基準が評価された年でした。</p> <p>*ハンドラー：自身のペットを連れ活動に参加する会員</p> <p>※活動報告会実施 2/9</p>   |

|      |  |
|------|--|
| 活動形態 | 動物介在活動 / 高齢者 / 集団  |
| 施設名  | 医療法人社団 清山会<br>いずみの杜診療所 (仙台市内)  |
| 目的   | デイケアを利用されている方を含めた、地域在住の高齢者が、動物とふれあう事により、楽しみ、癒しの機会となると同時に、身体的にも活動性が高められる事を目的とします。また、同施設にて実施する動物介在療法での対象者の様子の比較や、対象に向いていると思われる方を見出すことも目的とします。  |
| 概要   | <p>〈実施日〉 全3回 対象者参加のべ人数 計30名</p> <p>① 5/12・対象者数：10名・従事者数：8名・犬：3頭</p> <p>② 6/23・対象者数：10名・従事者数：6名・犬：3頭</p> <p>③ 2/9・対象者数：10名・従事者数：8名・犬：3頭</p> <p>3/13 介護予防教室（永和台集会所にて実施予定）は東日本大震災発生の為中止<br/><b>参加のべ数：従事者22名・犬9頭</b></p> <p>〈活動場所〉 ①～③はいずみの杜診療所デイケアホールにて</p> <p>〈活動内容〉 主に軽度～重度の認知症および脳卒中後遺症の高齢者を対象として、動物とのふれあい、参加動物のトリック等を行う、約30分間の活動です。</p> <p>* トリック：活動参加動物の得意芸</p>                                    |
| 成果   | <p>昨年度に引き続き、デイケアを利用されている方に司会を務めて頂いたり、今年度は、片付けや掃除も対象の方に手伝って頂き、活動を対象の方と一緒に作り上げる雰囲気となっています。参加型のトリックも増えており、対象の方が、受け身で参加するというよりも、より能動的に参加されています。また、従来のように、「一人の対象者が、一つの椅子にかけて、ふれあいを行う」という形式に加えて、「長椅子に二名の対象者がかけて、その間にハンドラーと動物がすわる」という形式も試みました。動物を挟んで、自然な形でふれあいができたと思います。通常では見られない笑顔や、聞かれたことのない発言があり、動物介在療法につなげていきたい対象者もおられました。施設側のスタッフ不足等の理由で、今年度は動物介在療法の実施には至りませんでした。</p> <p>*ハンドラー：自身のペットを連れ活動に参加する会員</p> |

|      |  |
|------|--|
| 活動形態 | 動物介在活動 / 高齢者 / 集団  |
| 施設名  | 認知症高齢者グループホーム<br>なんてん伊在荘（仙台市内）   |
| 目的   | 認知症対応のユニット型（定員9名以内）のスペースが3ユニットある内、やまかぜユニットへの訪問。動物介在活動の訪問形態でふれあいや参加型のトリックなどを行うことで入居者の方の癒しや意識の活性化を図ることを目的としています。   |
| 概要   | <p>&lt;実施日&gt; 全5回      対象者参加のべ人数 計43名<br/> 4/17 大雪の為中止</p> <p>① 5/15・対象者数：9名・従事者数：7名・犬：3頭<br/> ② 6/19・対象者数：10名・従事者数：8名・犬：3頭<br/> ③ 7/17・対象者数：8名・従事者数：7名・犬：3頭<br/> ④ 10/16・対象者数：7名・従事者数：6名・犬：2頭<br/> ⑤ 11/20・対象者数：8名・従事者数：8名・犬：3頭</p> <p style="text-align: center;"><b>参加のべ数：従事者36名・犬14頭</b></p> <p>&lt;活動場所&gt; なんてん伊在荘 やまかぜユニットにて<br/> &lt;活動内容&gt; 動物介在活動のふれあい活動<br/> 対象者少人数のため訪問犬3～4頭<br/> 今年度は他のユニットからの参加も含め対象者11～12名で実施</p>   |
| 成果   | <p>グループホームなので対象者がほとんど変わることのないこの施設では、参加会員と参加犬が毎回ほぼ同じという活動メンバーを定着させて展開をしております。そのため、施設担当者から対象者の方は活動後すぐに犬が来たことを忘れてしまうと言われますが、次回訪問時に犬の名前を覚えてくださる方がいたり、また、年度初めの訪問は初めて会ったようなぎこちないふれあいが、回を重ねるごとに受け入れもスムーズになり、なで方もゆったりとされるため、参加犬達ものんびりとした時間を共有することができました。</p> <p>ただ今年度は、施設側の体制が大きく変化したこともあり、以前のような担当者との綿密な打ち合わせや活動中の役割分担も出来なくなり、対象者への十分なフォローが出来ていない状況を1年間通して感じておりました。本会では安全でより良い活動を継続することが困難なのではと施設長様にご相談し、一旦なんてん伊在荘の訪問活動を終了する事になりました。</p> <p>活動当初から7年にわたり参加いただいた対象者の方々に感謝申し上げます。</p> <p>※活動報告会実施 2/15<br/> ※顧問獣医師の参加 全5回参加</p> |

|      |   |
|------|---|
| 活動形態 | 動物介在活動 / 成人 / 集団  |
| 施設名  | 社会福祉法人 <b>なのはな会</b> 知的障害者通所更生施設<br>こまくさ苑 (仙台市内)   |
| 目的   | 参加動物・飼い主とスタッフが訪問し、重度知的障害者（通称：ゲンデル）の方と約 30 分の時間を過ごします。身体や視覚・聴覚が不自由な方には施設担当者が付き添いながら、動物とのふれあいを楽しまします。職員の方と綿密な打ち合わせをしながら、対象者の状態（体力や視覚・聴覚・触覚・会話等）に合わせ、動物とのふれあいが対象者に良い刺激となるような活動を行うことを目的としています。  |
| 概要   | <p>〈実施日〉 全 5 回      対象者参加のべ人数 計 29 名</p> <p>① 5/13・対象者数：6 名・従事者数：6 名・犬：3 頭</p> <p>② 6/10・対象者数：4 名・従事者数：7 名・犬：3 頭</p> <p>③ 7/14・対象者数：7 名・従事者数：8 名・犬：4 頭</p> <p>④ 8/11・対象者数：6 名・従事者数：7 名・犬：3 頭      ※学生 1 名見学</p> <p>⑤ 10/ 6・対象者数：6 名・従事者数：5 名・犬：3 頭      ※学生 1 名見学</p> <p style="text-align: center;"><b>参加のべ数：従事者 33 名・犬 16 頭</b></p> <p>〈活動場所〉 こまくさ苑 ゲンデルルームにて</p> <p>〈活動内容〉 動物介在活動のふれあい活動</p> <p>今年度もゲンデルの方を対象に、少人数でのゆったりとした活動を行いました。フロアでは車椅子の方、同室内の座敷（畳）部分では座位やふれあいに介助が必要な方が参加され、それぞれ体調や状態を見ながら犬とのふれあいを楽しまします。また以前体験したことのある軽度の方が自ら希望して見学参加するということもありました。</p> |
| 成果   | <p>感情表現や動作が少ない対象者への活動のため、施設担当者との事前打合せにより、毎回対象者の方達の動作確認や解説をしていただきすぐに次の活動に反映させることができたことが今年の成果でした。</p> <p>普段お世話をしてもらう事の多いゲンデルの方々が犬の毛をブラシで梳かしたり、トリックの際ボールやひもを持つなど、自ら関わることで表情に変化が現れ、また大きさや形の違う犬に対しての身体の動きなど、新たな一面を知ることができました。個別対応が多い生活の中で、みんなで一緒に関わる楽しさも感じてもらう事ができたようです。</p> <p>会員自身も回を重ねるごとに個々の対象者への理解が増し、犬とのふれあいを通してコミュニケーションも深まり、それが活動への意欲にもつながっています。報告会では、訪問活動がゲンデルの方々にとって意義のある活動であると同時に、施設スタッフの方々にとっても対象者の方の表情の変化や身体の動きから、通常の生活の中にも生かされるものがあるとの評価をいただき、今後もタグを組んでこの活動を導入する意義を見いだしていきたいと考えます。</p> <p>※活動報告会実施 12/22</p> <p>*トリック：活動参加動物の得意芸</p>                   |

|      |  |
|------|--|
| 活動形態 | 動物介在活動 / 親子 / 集団 / 仙台市協働事業   |
| 施設名  | <p>仙台市健康福祉局保健衛生部<br/>         仙台市動物管理センター（仙台市内）<br/>         ～ 犬とのふれあい体験「犬と遊ぼう」～</p>   |
| 目的   | <p>犬を飼っていない小学生以下の子どもと親を対象に、人のパートナーとしての犬を通して命というものを体感する場を提供することを目的としています。<br/>         飼育経験の無い家族に対して飼育経験のあるボランティアとの交流を通して生きものを飼うことの難しさや終生飼養を考えてもらう活動。</p>   |
| 概要   | <p>〈実施日〉 全2回 対象者参加のべ人数 計14組39名<br/>         ① 7/24・参加親子7組 エーキューブ従事者数：11名・犬：7頭<br/>         （動物管理センター12名 犬4頭）<br/>         ② 8/4・参加親子7組 エーキューブ従事者数：14名・犬：7頭<br/>         （動物管理センター11名 犬1頭）<br/>         （学生5名：宮城教育大学1名 仙台総合ペット専門学校4名）<br/> <u>エーキューブ参加のべ数：従事者25名・犬14頭</u></p> <p>〈活動場所〉 仙台市動物管理センター 多目的ホール<br/>         〈活動内容〉<br/>         どちらも1時間半の活動で、犬との正しい挨拶の仕方や、犬に会ったときにしてはいけないことを紹介し、犬とふれあったり、センター芝生内を一緒に散歩したりするなどの体験を行いました。散歩体験では、犬にリード（引き綱）を2本つけることで、リーダーウォークと安全を確保しました。子供たちは自由に好きな犬の所へ行き、ふれあいや散歩をしたり、おやつをあげたりします。その後、犬と一緒にゲームをし、最後に思い出として、みんなで大きな七夕飾り（笹に犬短冊）を作りました。</p> |
| 成果   | <p>①②とも、エーキューブ・動物管理センターとの協働事業で、今回で通算20回の活動となりました。<br/>         犬が苦手な子どものために、犬のぬいぐるみや犬の写真を用意しました。<br/>         今回はふれあいの中でテーマをもって犬を観察したり、犬の体やお世話についてハンドラーから話を聞いたりして、子ども達が犬をより一層身近に感じる事が出来るように配慮しました。<br/>         またゲームでは、子ども達が犬の生活用品を実際に見てさわって用途を知ることにより、“かわいい”だけではなく、『犬の生活』にも目を向け、『犬の生活』は飼い主との関わり、ヒトによる“お世話”が欠かせない、ということを知ってもらえるよう配慮しました。<br/>         どちらの活動も、企画の段階から関わり、ハンドラー・サポーター共に、安全かつ充実した活動へのレベルアップにつながりました。</p> <p>*ハンドラー：自身のペットを連れ活動に参加する会員<br/>         *サポーター：ペットを連れずに活動に参加する会員</p>   |

|      |   |
|------|---|
| 活動形態 | 動物介在療育 / 児童 / 集団 / 仙台市協働  |
| 施設名  | 仙台市適応指導センター 児遊の杜 (仙台市内)   |
| 目的   | 不登校の児童生徒が困難を乗り越えて通級し始めた不安な時期に、犬の存在をきっかけに、会員と自然にコミュニケーションがとれるようになることや、様々な学年の複数の児童生徒が同じ空間で犬が存在しながら一緒に時間を共有することにより、他者との関係作りに一歩踏み出すきっかけに関与します。  |
| 概要   | <p>&lt;実施日&gt; 全5回 児童・生徒参加のべ人数 計 53名<br/> 9・10月は施設側の都合(日程調整困難)の為中止</p> <p>① 11/11 ・対象者数：10名・従事者数：7名・犬：3頭<br/> ② 12/ 9 ・対象者数：19名・従事者数：9名・犬：4頭<br/> ③ 1/13 ・対象者数：11名・従事者数：8名・犬：3頭<br/> ④ 2/ 3 ・対象者数： 8名・従事者数：7名・犬：2頭<br/> ⑤ 3/ 3 ・対象者数： 5名・従事者数：9名・犬：3頭<br/> 参加のべ数：従事者 40名・犬 15頭</p> <p>&lt;活動場所&gt; 仙台市適応指導センター 児遊の杜 3階教室にて<br/> &lt;活動内容&gt;<br/> 今年度で7年目の活動。<br/> 先生との綿密な打合せを行うことで児童生徒の状況を把握し、安全で無理のない活動を行います。<br/> 子どもに対して優しく接する事ができる会員数名と成犬を厳選して訪問します。<br/> 児遊の杜や杜のひろばに通級する1人または複数の児童生徒に対応します。<br/> 小集団の活動時間(あおぞらスペース)に行うことで定期的な訪問になりました。<br/> 児童生徒が、犬が発信するボディランゲージや気持ちを受け取り、犬と信頼関係を築いていく様子を見守ります。<br/> 昨年度に引き続き、小集団で過ごせる児童生徒には、犬とふれあうことに加えて、今年度は介在教育のプログラムの一部を導入しました。</p> |
| 成果   | <p>今年度も所長先生始め、多くの先生方からご支援を頂き、様々な場面に犬が介在するプログラムを行うことができました。先生との密な打合せにより個々の状況を察することで、会員は小集団活動にあってもひと括りにすることなく細心の配慮をして、それぞれの子どものとゆったり交流を展開していきました。また、児童生徒の担当相談員の先生方に、今年度の介在プログラムを周知していただいたことで共通認識が得られ、犬と子どもの信頼関係が自然に築かれていく過程を静かに見守ることができました。定期的な日程が組まれたことで、犬との絆を育む機会が増え、犬を囲んで会員や他の児童生徒とのコミュニケーションがスムーズに広がりました。動物好きというきっかけから、今年度は活動の始めに介在教育を組み入れ、犬との絆を深めるための準備を提示することで、より興味を持って接する姿が見られ、新しいプログラムにも自発的に関わろうとする児童生徒に、会員は程よい距離感でもって対応することができました。</p>   |



|      |   |
|------|---|
| 活動形態 | 動物介在教育 / 児童 / 集団  |
| 施設名  | NPO法人みやぎ・せんだい子どもの丘<br>仙台市鶴巻児童館 (仙台市内)   |
| 目的   | 児童館の要請により、育ちゆく子どもたちと育児中の保護者、また児童館を利用する小学生に対し、動物とのふれあいを通して心身の安定を図り、穏やかな気持ちで人やものに接してもらい、それぞれの年齢・状況に応じたプログラムで動物介在活動を体験してもらい、これを目的としています。   |
| 概要   | <p>&lt;実施日&gt; 全4回 対象者人数 計 56名 (保護者 27組)</p> <p>① 6/9 対象：ピピ(3歳児)親子 14組 従事者数：8名・犬：3頭</p> <p>② 7/7 対象：とんとん(2歳児)親子 13組 従事者数：9名・犬：4頭</p> <p>③ 10/2 対象：4～6年生児童 13名 従事者数：9名・犬：3頭</p> <p>④ 2/2 対象：1～3年生児童 12名 従事者数：7名・犬：3頭</p> <p style="text-align: center;"><b>参加のべ数：従事者 33名・犬 13頭</b></p> <p>&lt;活動場所&gt; 鶴巻児童館ホールにて</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>犬の存在を感じながら親は子どもに集中し、犬と飼い主の関係を参考にスキンシップを取りながら我が子とふれあいます。</p> <p>動物が身近にいることは自然なことを体感してもらう時間の中で、幼児が犬と出合った時、親の態度が重要であることを伝えます。</p> <p>犬とふれあい、犬の体を知る体験を通して、自分と同じ命があることを体感します。また犬となかよくなる方法と共に、犬にはいけないことも伝えます。</p> |
| 成果   | <p>子育てや子どもが育つ環境を支援する地域の拠点となっている児童館において、子育てに不安や悩みを1人でかかえる親や、人や物・動物に対して乱暴な言動が目立ち心の寂しさを垣間見せる子ども達に対して、犬とのふれあいを通して子育てと共通する『陽性強化法』や待つことの大切さを伝えることにより、子ども達の優しさを引き出し、命の大切さを体感してもらい、ことができました。</p> <p>また児童館からは、こうした活動に一年を通して取り組むことで、子ども達との新しいつながりを発見できたり、親自身が問題解決の糸口を見出してもらい、きっかけにつながったとの評価を頂き、今後も活動継続の要請を頂きました。</p>  |

|      |   |
|------|---|
| 活動形態 | 動物介在教育／ 児童／ 集団  |
| 施設名  | 仙台市立鶴巻小学校 (仙台市内)  |
| 目的   | 初めて体験する『鶴巻小学校1年生・2年生』に対する動物介在教育の実施  |
| 概要   | <p>&lt;実施日&gt; 全2回 対象者人数 計 146名 (保護者 70名)</p> <p>① 9/16 対象：1年生児童 70名 従事者数：8名・犬：6頭<br/>※親子行事のため、保護者 70名見学</p> <p>② 10/4 対象：2年生児童 76名 従事者数：15名・犬：8頭<br/>※仙台総合ペット専門学校学生 6名・宮城教育大学学生 1名参加</p> <p><b>参加のべ数：従事者 23名・犬 14頭 他 7名</b></p> <p>&lt;活動場所&gt; ①②とも鶴巻小学校体育館</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●1年生：「犬の気持ちを知ろう」(生活科の授業の一環として)</li> <li>●2年生：「犬と仲良くなろう」(生活科の授業の一環として)</li> </ul> |
| 成果   | <p>鶴巻児童館館長先生の推薦により、校長先生から要望をいただき、エーキューブ単独の事業として年度初めに小学校の年間授業・行事に組み込まれたことで、ゆとりを持った打ち合わせを複数回もつことができました。</p> <p>また、具体的な活動内容を学校の先生方から頂くことにより、それを基盤にプログラムを構成、実施することができ、保護者や学校の先生達のご協力のもと事故の無い安全な活動を行うことができました。</p> <p>子どもたちのはつらつとした反応に、参加会員もわくわくした2日間でした。今後も継続して頂けると子ども達の成長に合わせたプログラムが展開でき、コミュニケーション能力や思いやりの気持ちを育むことができるのではないかと期待しています。</p>  |

|      |   |
|------|---|
| 活動形態 | 動物介在教育／ 児童／ 集団／ 仙台市協働   |
| 施設名  | 仙台市立小松島小学校（仙台市内）  |
| 目的   | 初めて体験する『小松島小学校1年生』に対する動物介在教育の実施   |
| 概要   | <p>〈実施日〉 1回                   対象者参加人数 計81名<br/> 2/18・対象者数：1年生児童81名 従事者数：16名・犬：8頭<br/> ※動物管理センター参加数：8名・参加動物数：犬3頭<br/> ※仙台総合ペット専門学校学生6名・宮城教育大学学生1名参加<br/> <b>参加者数：従事者16名・犬8頭 他14名・犬3頭</b></p> <p>〈活動場所〉 小松島小学校体育館<br/> 〈活動内容〉 1年生：「犬と仲良くなろう」<br/> （生活科の授業の一環として）</p>        |
| 成果   | <p>仙台市動物管理センターとの連携を保ちながら小学校の訪問活動を実施。子ども達と犬と一緒に遊べるプログラムを提案し、先生がたのご協力のもと実施いたしました。こどもと犬の新たな一面を発見した一日でした。こどもたちは犬とのあいさつを習得し遊びに取り入れて実践していました。子ども達の体得するという能力の高さに感心し、多くの方々の配慮や安全面での工夫に感謝いたします。個別対応としてアレルギーがある児童を別室にて実施いたしました。犬を連れなくて同じように学んでもらうことの重要性を感じました。次回の活動に生かしたいと思えます。</p> |

|      |  |
|------|--|
| 活動形態 | G. F. P. / 未成年 / 個別  |
| 活動場所 | 仙台北教会 / 宮城教育大学 (ともに仙台市内)   |
| 目的   | 不登校の生徒を対象に犬を介在させた活動を実施<br>この活動が心の支えとなり学校や家庭内での問題を乗り越えていけるよう暖かく見守ります。   |
| 概要   | <p>① 県立こども病院との打ち合わせ<br/>実施日：5/28 実施場所：県立こども病院 従事者数：3名<br/>※その後、随時連絡</p> <p>② 活動日：8/25 9/24 10/20 11/17 12/15 1/19 2/16 計7回<br/>活動場所：仙台北教会<br/>対象者数：1名・従事者数：各回 2～4名 ・犬：各回 1～2頭</p> <p>③ 活動日：3/7<br/>活動場所：宮城教育大学3号館 カンファレンス室にて<br/>対象者数：1名・従事者数：5名・犬：2頭<br/>※宮城教育大学大学院教授1名参加</p> <p>&lt;活動内容&gt;<br/>高校生女子1名を対象に犬を介在させふれあいや散歩をします。<br/>犬がお迎えをしたり家まで散歩がてら歩いたり、そのときによってプラスαの良いことが待っています。対象者に求めたことは活動の準備と後片付けのお手伝い、犬のハンドリングの練習、リードプログラムを犬に教えるためのお手伝いなど。</p> <p>※仙台北教会牧師との打合せ 8/20 他随時<br/>※担当教授との打ち合わせ 1/14 ・2/9 他随時</p> <p>&lt;協力&gt;<br/>県立こども病院<br/>宮城教育大学 佐藤静先生<br/>仙台北教会</p> |
| 成果   | <p>保護者の要望からスタートした今年の活動でした。<br/>保護者、対象者、病院、本会とのコミュニケーションの取り方がポイントとなりました。前半の多くは連絡系統の確立でした。後半からスムーズに運ぶようになりましたが、本人と直接活動の有無を連絡し合うのは難しいようでした。<br/>しかし、震災を期に本人から連絡が入り、今後本人との直接やり取りも可能になってきました。さまざまな障害を乗り越え、成長していく対象者をみるのはほんとうに心が暖かくなります。犬や私たちボランティアに対しても回数を重ねるごとに積極的に関わってくれるようになりました。<br/>震災後も活動場所を確保し活動を再開したいと思います。</p>   |

## 《セミナー、研修会、勉強会等開催報告》

### 1. NPO 法人エーキューブ第4回通常総会付帯事業Ⅰ

#### 「動物介在活動ボランティア養成セミナー」

実施日：5/26 実施場所：みやぎNPOプラザ第1会議室 参加者 23名  
講師：顧問獣医師 新木由美先生

### 2. 「ひとと動物の関係を考えるセミナー」(仙台市協働事業)

実施日：11/19 実施場所：仙台市役所本庁舎8階大ホール 参加者 103名  
講師：(社)日本動物病院福祉協会顧問・赤坂動物病院院長 柴内裕子先生

### 3. 動物介在活動・G.F.P.セミナー(仙台市協働事業)

#### 「動物を介在したところの支援」～日米の取り組みから考える～

実施日：12/1 実施場所：仙台市役所上杉分庁舎6階第1会議室 参加者 69名  
講師：横山章光氏 精神科医・帝京科学大学アニマルサイエンス学科准教授  
木下美也子氏 グリーンチムニーズ教育活動部長  
佐々木豊志氏 くりこま高原自然学校代表

### 4. ボランティア養成講座実践編

#### 「ボランティア活動参加犬しつけ教室」(仙台市協働事業)

##### ①初級コース

実施日：6/25 実施場所：仙台市動物管理センター多目的ホール 参加者 16名・犬9頭  
講師：赤坂動物病院獣医師 しつけインストラクター 千葉陽子先生

##### ②レベルアップコース

実施日：6/25 実施場所：仙台市動物管理センター多目的ホール 参加者 17名・犬11頭  
講師：赤坂動物病院獣医師 しつけインストラクター 千葉陽子先生

### 5. 動物介在療法勉強会

#### 医療法人社団清山会 いずみの杜診療所

#### 平成21年度動物介在療法をケーススタディとして施設スタッフ対象に勉強会を開催

実施日：1/25 実施場所：いずみの杜診療所デイサービスホール  
参加者：会員4名・施設スタッフ6名参加

### 6. 宮城教育大学学生対象：動物介在活動研究会 ワークショップ

動物とのふれあいが人に良好な影響を与えるといわれており、今日ではさまざまな動物介在活動が行われています。本会は不登校児童生徒等に対する活動を進めています。今回、将来教育関係の仕事につく可能性のある大学生の方達を対象に、それらの活動を紹介するワークショップを開催しました。

実施日：2/21 実施場所：宮城教育大学3号館 カンファレンス室にて

受講者数：8名+担当教授

従事者数：8名+犬：2頭 ※仙台総合ペット専門学校学生の実習参加 5名

#### 〈活動内容〉

- エーキューブと犬を連れて訪問する動物介在活動の紹介
- 人と動物の関係について 講義
- 不登校児童の活動の一例 報告
- 介在活動体験

※担当教授との打ち合わせ 1/14 2/9 他随時

## 7. 自主研修

実施回数：全6回 実施場所：仙台市動物管理センター多目的ホール

実施日：6/15・7/20・8/24・10/19・(1/25 はセンターの都合で中止)・

2/16・2/22(猫の適性チェック)

参加のべ数：62名・犬32頭 猫1頭参加 ※8月は顧問獣医師参加

内容：訪問活動の報告や、次回の参加に向けそれぞれの活動ペアに合わせたふれあいやトリックの披露など、互いに意見を出し合い向上を図っています。訪問活動に参加しようと思う意欲を失わないよう楽しく、和やかに研修しながらも、危機管理・緊張感を持って参加しています。今年度は顧問獣医師にも参加頂き、活動参加犬のための腸内細菌検査・口腔内検査の実施や、個々のペアについてのアドバイスを頂くことができ、会のレベルアップにつながりました。

\*トリック：犬の得意芸

### 《その他のセミナー参加報告》

※他団体が開催した勉強会やセミナーに参加しスキルアップを図りました。

### 《仙台市適応指導センター・不登校支援ネットワーク関連セミナー》

仙台市における不登校の児童生徒・保護者への支援を行うために、仙台市適応指導センターが中心となって、賛同する多方面の立場の力が結集。それぞれの特性を生かし様々な課題の解決に協力し、子どもたちの健やかな成長を支えます。

① 平成22年度不登校支援ネットワーク第1回運営会議

実施日：5/20 実施場所：仙台市役所上杉分庁舎 参加者数：2名

② 平成22年度不登校支援ネットワーク懇親の集い

実施日：5/20 実施場所：仙台市内 参加者数：1名

③ ボランティア養成講座

実施日：6/19 実施場所：仙台市適応指導センター 参加者数：7名

内容：仙台市適応指導センターが、不登校について理解し児童生徒の心理に沿った支援を考えている方々を対象に定期的に開催。同センターへの訪問活動参加会員が継続し受講。

④ 平成22年度不登校支援ネットワーク第1回ワーキング

実施日：6/19 実施場所：仙台市適応指導センター 参加者数：7名

内容：仙台市適応指導センターが、不登校の子供たちの理解を深めていただく機会として開催。

講師：宮城教育大学教授 佐藤 静先生 講義内容：「不登校支援について」

⑤ 児遊の杜館内研修「自分づくり教育のプログラム体験」 講師：まなびのたねネットワーク

実施日：6/30 実施場所：仙台市適応指導センター 参加者数：2名

⑥ 平成22年度不登校支援ネットワーク公開研究会 「不登校支援と進路」

実施日：12/4 実施場所：旭ヶ丘市民センター 大ホール 参加者数：2名

内容：活動の紹介と参加企業の活動報告及び次年度の課題を見出す研究会を研修。

⑦ 不登校支援ネットワークへ平成22年度活動報告書提出＝震災発生により6月末提出予定

今年度は7年目の取り組みとなりました。運営会議や研究会等に参加させて頂くことで、賛同する様々な分野の方々との交流も広がり、不登校問題を広い視野で捉えることができました。

### 《その他報告》

J-HANBS 夏季・冬季スクーリング及び、東北支部とりまとめの依頼検討や電話対応をいたしました。 実施日：通年 参加者数：7名

## 2. 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業

今年度も仙台市総合防災訓練の「ペット同行避難訓練」に参加し、啓蒙を更に進めるべく飼い主を含めた地域住民に働きかけを行って参りましたが、3月11日の東日本大震災発生以降、実務として現在も具体的な取り組みを行っています。想定外の甚大な被害にここまで対処出来たのも6年間の訓練の成果と沢山の方々からいただいたご支援のおかげであると考えます。

### 《平成22年度仙台市総合防災訓練（重点地区）参加（仙台市協働事業）》

実施日：6/12 実施場所：宮城野区岩切中学校(重点地区)  
従事者数：8名 従事動物数：犬2頭  
内容：緊急時伝達訓練、ボランティア受付訓練、ペット救護所での預け入れ・受付訓練、防災に関する展示パネルの説明、啓蒙パンフレット配布、防災グッズ（ペット用避難袋）の展示・説明、避難所におけるトイレマナーの啓発と体験。

#### ○「ペット同行避難」

災害時にペットも家族と一緒に避難できるよう、「ペットと一緒に避難するために」「猫のクレートトレーニング」の防災小冊子を作成。一般市民に広く配布し、啓蒙活動に努めました。

#### ○「防災グッズの内容の再検討及び展示啓発の推進」

動物管理センター内で常時設置、防災出前講座や、各展示ブースでも設置し、ペットの防災について一般市民に広く知ってもらうことができました。

#### ○「緊急時伝達訓練」

総合防災訓練当日の訓練内容と結果を動物管理センターに報告しました。

- ・安否確認訓練（事務局長→県内在住会員 35名中 21名より返信有）
- ・緊急連絡訓練（事務局長→県外在住会員 8名中 1名より返信有）

#### ●調整会議

実施日：4/14 実施場所：仙台市役所本庁舎 参加者数：1名  
実施日：5/18 実施場所：仙台市宮城野区役所 参加者数：1名  
実施日：5/28 実施場所：仙台市動物管理センター 参加者数：6名

内容：今年度の防災訓練重点項目確認及び参加団体の情報交換等。下記若林地区の要請を受け2箇所での訓練参加のための会議・準備をそれぞれの地区及び訓練内容に合わせて行いました。また、今年度の大きなねらいとして、「被災動物臨時動物救護所シナリオ」を作成し、救護所における行政・獣医師会・市民ボランティア、それぞれの業務内容を明確にすると共に、相互の役割分担を共通に再認識することができました。

### 《平成22年度仙台市総合防災訓練（若林区）参加（仙台市協働事業）》

実施日：6/12 実施場所：若林区 南小泉小学校  
従事者数：2名 従事動物数：犬1頭  
内容：平成23年2/27 南米チリ中部で発生した大地震に伴い、2/28 太平洋の広い範囲で津波警報が発令、8市7町で避難指示・勧告があったことから、ペットの同行避難が多かった地域から協力要請を受けて参加、以下の訓練内容に協力しました。

緊急時伝達訓練、ボランティア受付訓練、ペット救護所での預け入れ・受付訓練、防災に関する展示パネルの説明、啓蒙パンフレット配布、防災グッズ（ペット用避難袋）の展示・説明、避難所におけるトイレマナーの啓発と体験等

#### ●調整会議

実施日：5/31 実施場所：仙台市若林区中央市民センター 参加者数：2名犬1頭

### 《災害時のペット防災出前講座》

災害時の動物愛護対策に関する普及啓発活動等の実施を目的とし、仙台市動物管理センターと協働で地域のペットの防災についての啓蒙活動を行いました。

災害時、家族の一員として共に暮らすペットは飼い主と一緒に避難することを市民の皆さんに周知し、そのために必要な日頃の準備を具体的に示す（動物の避難袋の紹介、排泄やケージインなど最低限のしつけの必要性など）ことで、動物の命を守り、避難所に快く迎え入れてもらえることを発信することができました。

●災害時におけるペットの避難について「たすけあい防災カレッジ【避難所体験編】講師

実施日：1/15 実施場所：山形市総合福祉センター体育ホール

従事者数：4名 受講者：小学生と保護者 約30名

内容：平成22年度内閣府「防災教育チャレンジプラン」採択事業「たすけあい防災カレッジ in 宮城・山形」において、災害時におけるペットの避難について小学生とその保護者に伝える

《ねらい》

- ①災害時の「助け合い」（共助）の大切さを知る
- ②宮城県沖地震が発生した際の「皆で助け合って生き延びる技術・知恵」を身につける
- ③災害時要援護者について知り、日常の中に潜む防災と福祉における課題のつながりを知る

《プログラム内容》

会場設営…会場を利用し、避難所を再現。「避難所で起こりうる福祉課題」をテーマに進めていく。（準備物：ゴザ・毛布・ダンボール・更衣室・長机・パイプ椅子など）

《ペットの避難（E-キューブ担当）》

正しいペットの避難方法を伝え、動物が苦手な方への配慮を踏まえた「ペットと暮らす避難所生活のあり方」を考える（講義・デモンストレーション）

《災害発生時の緊急連絡対応》

6/13 12:33の震度4の地震発生後12:47(テレビの震度速報待ち)、本会も不測の事態に備え、動物管理センターに災害時待機連絡の上、理事数名が待機致しました。担当者より理事長・副理事長・事務局長に地震警戒態勢の連絡、夕方待機解除。

会員へは会からの定期発行物にて、自然災害発生時には必要に応じて会員に安否確認メールを送信する場合もあること、その際は被災状況・近隣や飼育動物の様子も含めお知らせ頂くこと、状況によっては災害時動物救護所の設置他、協力要請連絡をするため、被災地域以外からの協力も必要になることを伝え、避難ルートの確認や、人間&ペット用避難袋の準備について通年で呼びかけています。

《東日本大震災被災動物救援活動》

実施日：3/11東日本大震災発生直後～現在も継続中

救護対象地域：宮城県内と近隣の被災地域

内容：

【初動態勢】

会員の安否確認及び被災状況・近隣避難所のペット同行避難状況・診療可能な動物病院・ペット用品店等の確認。ブログから情報を発信し全国から支援物資を受けペットフード・ペット用品の支援を開始、同時に避難所を中心に巡回し「不明犬・猫問い合わせ・預かり先・ペット用品支援」の連絡先を掲示。避難所におけるペットの環境を整える(テント・クレート他の設置及び衛生用品等の配布)・仮設住宅ペット可の嘆願書提出。しつけ・シャンプー等の専門スタッフ対応。

【仙台市協働】

仙台市動物管理センターのライフラインが整うまで、物資等の支援と対策会議を行い、サポートに努め、仙台市内の避難所巡回業務に協力。被災による保護犬・猫のシッターを開始及び一般のボランティア受け入れ対応。

3/25「仙台市被災動物救護対策臨時本部」設置、5/10「仙台市被災動物救護対策本部」設置、構成団体として協力。



●東日本大震災における被災犬預かり 及び譲渡事業

保護された被災犬や猫および避難所での飼育が困難な方の飼い犬について、仙台市動物管理センターの依頼を受け、一定期間会員宅で犬を預かり世話をしました。

●東日本大震災における被災猫預かり 及び譲渡事業

避難所での生活で猫の飼育が困難な方の依頼を受け、一定期間会員宅で猫を預かり世話をしました。

●猫の飼育が困難な方の依頼を受け、一定期間会員宅で猫を預かり里親探しをしました。

### 3. 人と動物の関係に係わる支援事業

《不登校・ひきこもりの青少年に対して譲渡候補の犬・猫を介在させた活動を行い、  
こころの支援を図る事業 通称：「グッドフレンズ・プログラム」の実践》

#### 【事業目的】

仙台市動物管理センターの譲渡候補犬を介して、こころに不安や悩みを抱えた不登校・ひきこもりの青少年の「共感力」を育み、社会参加を促します。且つ、社会経験の機会が乏しい彼らが、社会復帰した時にぶつかる壁を乗り越えられるような「強い心」を育て、挫折したときに戻って来られる「心のよりどころ」となるような活動を目指します。また、保護動物においても彼らと接することで、「安心感」「信頼感」を取り戻すことが出来るように導いていきます。更に社会の現状を把握し理解するために研修やセミナーなどを開催し、広報・普及・啓蒙活動を行いました。

【事業報告】上記目標に合わせ、下記の活動を通年で行いました。

- ・仙台市動物管理センターとの話し合い
- ・支援団体への働きかけ
- ・対象者について、専門家とのヒアリング・打合せ
- ・「グッドフレンズ・プログラム公開セミナー」実施  
『動物を介在したこころの支援～日米の取り組みから考える～』開催  
実施日：12/1 実施場所：仙台市役所上杉分庁舎6階第1会議室 受講者数：69名  
講師：横山章光先生・木下美也子先生・佐々木豊志先生
- ・各種勉強会・研修会への参加
- ・各対象者の活動の実施・継続
- ・関係団体からの相談・問い合わせ対応
- ・各対象者のプログラム検討
- ・アドバイザーを交えてのディスカッション
- ・中間報告書・最終報告書作成
- ・プログラムの基本要領書作成 及び経過に合わせたプログラムの見直し

#### 《その他、人と動物に係わる支援事業》

①仙台市適応指導センター生徒の動物管理センター見学・職場体験対応協力

実施日：12/16 実施場所：動物管理センター 従事者人数：7名・従事犬数 1頭

内容：『職員の働く様子や施設の見学などを通して、動物管理センターの働きについて学ぶ、職員とのかかわりや動物とのふれあいを通して、人とかかわりを深めるとともに自立心を養う』という参加側のねらいのもと、職場見学を体験する児童生徒に対して、施設の説明・見学と譲渡犬・猫とのふれあいの補助をしました。

②メディア対応

実施日：4月 内容：NHK アンケート調査に協力（FAXにて提出）

③取材対応

実施日：通年 実施場所：仙台市動物管理センター

内容：仙台市動物管理センターでの成犬譲渡会・子犬譲渡会・譲渡会前のグルーミングの様子など、取材に来られた方に、その場で随時対応しました。

④電話取材対応

実施日：12/14 実施場所：理事宅

内容：毎日新聞社より「ペットの防災について」電話取材を受け、対応しました。

⑤ボランティア団体からの相談対応

実施日：8/27 実施場所：仙台市内 従事者人数：3名

内容：人権保護活動や犯罪加害者家族支援プロジェクトを行っているNPO団体「ワールドオープンハート」さんから動物介在活動の取り入れ検討の相談を受け対応しました。

## 4. 動物愛護啓発に係わる事業

### 《マナーアップ啓発パンフレットの配布》

実施日：4月中の狂犬病予防接種会場6箇所 従事者のべ人数：6名

内容：狂犬病予防接種会場にて、犬連れの方に「全国一斉！クリーン作戦」の冊子と糞取り用のビニール袋を配布し、飼い主のマナーアップ啓発を呼びかけました。  
また機会のあるごとに同冊子を配布し、通年での呼びかけを行いました。

### 《犬譲渡事業への協力（仙台市協働事業）》

前年度に引き続き、より良い譲渡方法を模索するため、仙台市動物管理センターが成犬譲渡会（K9ウォーカー募集説明会）を定期開催、また昨年度開始のセンター譲渡犬の同窓会も開催、エーキューブも協働事業として取り組みました。

定期的な譲渡会の開催で毎回数多くの犬たちが譲渡されました。譲渡会にでる犬が毎回10頭以上と保護・引取り犬の減少はみられない状況ですが、会員のシッター参加回数も大幅に増え、心のこもったシッターの活躍により、候補犬の犬質もアップし安定した譲渡頭数維持につながりました。

①成犬譲渡会 全6回

実施日：5/22・7/24・9/11・11/6・12/15・1/22

※3/12開催予定の成犬譲渡会は震災発生により中止

従事者のべ人数：41名・従事犬数のべ5頭

内容：成犬譲渡候補犬の汚れ等をチェックし、新しく家族として迎え入れられる様にします。シッター・グルーミングにて感じたことを適切な譲渡希望者へアピールします。譲渡犬を迎える準備等をセンター譲渡出身犬を実際に見ていただき説明します。

②子犬譲渡会 全2回

実施日：6/8・12/8 従事者のべ人数：17名

内容：子犬が新しい家族に迎え入れられるようアピールし子犬と暮らすための準備等の説明をします。

③譲渡講習会 全8回

実施日：5/22・6/8・7/24・9/11・11/6・12/8・12/15・1/22

※3/12開催予定の成犬譲渡会は震災発生により中止

従事者のべ人数：58名・従事犬数のべ5頭

内容：成犬譲渡会並びに子犬譲渡会にて、犬を家族に迎える準備や褒めてしつけること、譲渡犬との暮らしについて等、具体的に説明します。

④K9（ケイナイン）ファミリー同窓会 全1回（譲渡家族30組・30頭の参加）

実施日：10/2 従事者人数：5名

内容：平成21年度に家庭犬となった元譲渡犬とその犬の家族による同窓会を、適正飼養ミニ講習会・交流会（マナーアップゲーム）などの内容で開催しました。

⑤譲渡候補犬のシッター・グルーミング・治療補助

実施日：4/1～3/31の平日 9時～17時まで

通算 150 回実施 従事者のべ人数：385 名

内容：定期的なシッター及び譲渡会開催前にグルーミング(動物のシャンプー・カット等のお手入れ)を行っています。

※3/11の震災発生以降、会員自身も大変な中、被災犬のため救援物資を提供してくれたり、足しげくシッターに通ったりしてくれました。

⑥K9(ケイナイン)シッター説明会 全4回

譲渡候補犬のお世話を担当するボランティアをシッターと呼びます。希望する会員に対して、犬が人に対して失った信頼を回復させるために、優しくかつ継続して接することが大切という共通理解を持って頂き、仙台市動物管理センターの基本的な考え方を理解して活動できるように事前に研修します。シッターに心を寄せてくるようになるまで時間はかかりますが、色々な関わりの中で、個々の犬の魅力が引き出され、結果的に譲渡される頭数が増えました。ポイントをよく理解してから接して下さったので、特に大きな問題点は出ませんでした。

実施日：4/5・4/30・11/1・2/23 受講者数：12名・従事者数のべ5名

内容：★環境省作成のDVDの一部を研修(犬の適正やボディーランゲージなど)

★シッター業務に関わるにあたって(守秘義務や安全なハンドリング、衛生面等)

★施設見学(通常は動物管理センターの先生が施設案内をしますが、センターの許可をいただきエーキューブ担当者が行う場合もあります。)

★連絡方法(参加日程など)の確認などを研修しました。

<活動場所>①～⑥すべて仙台市動物管理センター

《猫譲渡事業への協力(仙台市協働事業)》

一昨年度仙台市動物管理センターの成猫譲渡会が開催され、エーキューブも協働事業として取り組みました。昨年度以降、試行的に猫譲渡会を開催しないとのことで、今年度も直接の協力参加はありませんでしたが、今後も子猫・成猫の処分数を減らすために完全室内飼いを強く推し進め、成猫の譲渡が安定していくよう協力していきます。

①猫問題ワークショップ受講

実施日：9/1 実施場所：エルパーク仙台セミナーホール

受講者人数：8名

②猫問題関係の協力可能者研修会参加

実施日：1/25 実施場所：動物管理センター

従事者人数：1名

《「わんこ育て支援サロン」(通称：わん育サロン)》

本会の定款第2章(「動物愛護法に基づいた適正飼養の指導・啓発を行うこと」を通して、人と動物が幸せに暮らせる地域社会を構築することにより社会に寄与する)を基に、以下を目的として平成21年度より開始しました。

①犬の飼育について悩んでいる一般市民が、気軽に参加できるサロン形式で会員との交流を通して犬と楽しく暮らせるように考える場を提供する。

②犬の問題行動について仙台市動物管理センターへ相談する窓口(センターが対応してくれることを広報)となる。

③本会の事業に対する協力又は入会をしていただく。

今年度も犬の問題行動についての相談の電話に、随時動物管理センターへ連絡するなど通年で対応しました。

## 《動物愛護に関する活動》

- ①動物愛護週間記念行事 動物慰霊祭及び市民講演会開催への協力（仙台市協働事業）

実施日：9/26 実施場所：福祉プラザ 従事者数：7名

内容：Ⅰ：動物慰霊祭

愛玩動物の御霊を慰める式典。毎年開催。慰霊の詩の朗読・黙祷・献花。

Ⅱ：動物愛護講演会

演題：「ペットロスから見る動物愛護」

講師：ペットロス・パルカウンセラー・獣医師・小説家 悠崎仁氏

Ⅲ：動物愛護に関する各種展示

展示ホールに於いて、動物介在教育を受けた子どもたちの絵や感想・ペットの防災に関するパネルや防災グッズの展示

- ②仙台市動物愛護協議会への参加（傍聴）

実施日・場所：11/19（仙台市役所） 全1回 参加者数：7名

内容：「人と動物が共生するまちづくり」を目指し、動物の愛護及び適正な飼養を図るための根本的な対策を検討するために定期的で開催される公開会議。協議委員は、動物愛護団体、ボランティア、地域住民、獣医師、動物取扱業者などから構成され、エーキューブ副理事長も協議委員として参加。会員も傍聴参加しています。

- ③「オンリーわんフェスタ2010」開催協力（仙台北法人会・仙台市協働事業）

実施日：9/23 実施場所：勾当台公園 従事者数：19名 従事動物数：犬2頭

内容：＜エーキューブブースにて＞

各種パンフレット・冊子の配布

ペットのトイレマナートレーニングコーナー

いまどきのお散歩マナーコーナー設置（DVDプレーヤー使用）

最近のペット事情パネル展示・ペット用避難袋展示&説明・

マナーに関するインタビュー（ICレコーダー使用）

ペットのマナーについての意識調査（アンケートボード使用）

＜一番町・中央通アーケードにて＞

犬と街中ウォーク

～あなたもお散歩名人になろう＝デモンストレーションとマナーPR～

- ④『仙台ペット連れマップ』でのペットの防災PR

内容：一昨年「ペット連れで楽しめるまち！仙台」をコンセプトに、仙台市内の動物専門学校4校の学生ボランティアと一緒に製作（「ペットと一緒に避難するために、ペット用避難袋を用意しましょう」を掲載）した『仙台ペット連れマップ』を各所に配布し、通年でペットの防災の啓蒙活動を進めました。

## 《講演会・セミナー等の聴講》

### 5. その他、第3条の目的を達成するために必要な事業

本年度実施せず

# 運営報告

リコー社会貢献クラブの助成金を受けて、参加動物の口腔内検査や啓発に必要な機材の購入と新しいパンフレットの作成等を行う事が出来ました。

年々賛助協力物資や資金が増えていることから本会の資産を確認し、所有物目録を作成し管理する事となりました。

また、外部からの取材・講師依頼・活動依頼・問合せに対応するべく努力し、訪問希望登録施設への意思確認の文書を送付するなど新規訪問施設の検討を行いました。

未成年者の入会希望が増えているため、義務教育中は保護者の同意が必要とし、それ以外は個々の状況に合わせ対応する事としました。定例会や各種打合せを密に行いました。

東日本大震災の被災動物の支援活動から会員の増員がありました。

## 1. 通常総会の開催

### ■第4回通常総会

日時：2010年5月26日（水）14：35～15：22 会場：みやぎNPOプラザ

議事：第1号議案 平成21年度事業報告及び決算の承認

第2号議案 平成22年度事業計画（案）及び予算（案）の承認

## 2. 理事会の開催

■平成22年度第1回理事会 4/9 みやぎNPOプラザ 理事6名・委任5名

議事：第1号議案 第4回通常総会に関する件

■第2回理事会 7/2 みやぎNPOプラザ 理事5名・委任4名

議事：第1号議案：理事の役職の確認に関する件

第2号議案：本会の資産に関する件

第3号議案：平成22年度の予算に関する件

第4号議案：監査内容に関する件

■第3回理事会 1/26 みやぎNPOプラザ 理事8名・委任3名

議事：第1号議案：NPO法人会計基準の導入に関する件

第2号議案：第5回通常総会に関する件

第3号議案：平成23年度事業計画に関する件

※3月実施予定の第4回理事会及び監査・経理マニュアル説明会は震災発生により中止

## 3. 定例会の開催

●第1回定例会 4/16 仙台市動物管理センター

議事：みやぎ夢ファンド事業報告書 次年度事業 訪問活動 協働事業

グッドフレンズ・プログラム 総会準備 事務局より 他

●第2回定例会 4/26 仙台市動物管理センター

議事：宮教大教授からの依頼（学生の卒論テーマに協力） NHKアンケート調査協力

AAE 協働事業 仙台市総合防災訓練 動物愛護週間事業

グッドフレンズ・プログラム 犬のしつけ教室 会員・活動参加動物の検査

事業計画案 事務局より 監査準備 他

●第3回定例会 5/14 みやぎNPOプラザ

議事：総会関連 K9 仙台市総合防災訓練 活動参加犬しつけ教室 参加動物健康

診断書 オンラインわんフェスタ グッドフレンズ・プログラム 事務局より 他

- 第4回定例会 7/2 みやぎNPOプラザ  
議事：グッドフレンズ・プログラム 訪問活動 犬と遊ぼう K9  
仙台市総合防災訓練の反省 新規登録申込依頼 事務局より  
ゆるる伝言板より来年夏の高校生対象「ボランティア体験受入れ」の件 他
- 第5回定例会 7/28 みやぎNPOプラザ  
議事：グッドフレンズ・プログラム パンフレット・啓発マナー冊子の検討 K9  
動物慰霊祭 訪問活動 会計&事業報告 他
- 第6回定例会 8/4 仙台市動物管理センター  
議事：オンリーわんフェスタ J-HABSからの依頼 グッドフレンズ・プログラム  
動物愛護週間行事
- 第7回定例会 8/25 みやぎNPOプラザ  
議事：グッドフレンズ・プログラム 動物愛護週間行事 オンリーわんフェスタ  
動物介在教育 他
- 第8回定例会 10/8 仙台市動物管理センター  
議事：12/1セミナー企画 グッドフレンズ・プログラム  
訪問活動 動物介在教育 新規登録施設「フループ福室」 上半期会計監査  
宮城野区公園課からの依頼 動物愛護週間行事の反省 他
- 第9回定例会 11/9 みやぎNPOプラザ  
議事：12/1セミナー 11/19柴内先生セミナー 会計報告&上半期会計監査報告 他
- 第10回定例会 12/7 みやぎNPOプラザ  
議事：会計関連（検査代金・リコー助成金・NPO法人会計基準の説明） 他
- 事業打合せ 12/24 みやぎNPOプラザ
- 第11回定例会 1/26 みやぎNPOプラザ  
議事：動物介在活動（アニマル・セラピー）研究会ワークショップ ペットの防災関連  
中山市民センターからの依頼の件 助成金申請の件 来期事業計画案 検討  
役員改選準備 総会資料作成準備 設立10周年記念行事 他
- 第12回定例会 3/1 みやぎNPOプラザ  
議事：来期事業計画案検討 総会関連 他

#### 4. セミナー受講・説明会参加 等

##### 【せんだいCARE S2010 キックオフ説明会】

実施日：6/24 実施場所：せんだい・みやぎNPOセンター 参加者数：1名

##### 【ボランティア活動支援業務担当者向け研修】

実施日：7/29 実施場所：管工事会館9階大会議室 参加者数：1名

##### 【泉区福祉ガイドブックアンケート回答提出】 7/30

##### 【仙台市ボランティア連絡協議会への書類提出】 7/31

##### 【みやぎNPOプラザ利用者懇談会】

実施日：9/15 実施場所：みやぎNPOプラザ 参加者数：1名

##### 【NPO法人会計基準理解講座】

実施日：10/28 実施場所：みやぎNPOプラザ第1会議室 参加者数：1名

##### 【伝えるコツセミナー】

実施日：2/1 実施場所：せんだいメディアテーク7階会議室 参加者数：1名

## 5. リコー社会貢献クラブ助成金について

【申請】9月開催のオンリーわんフェスタ用として災害時のペット同行避難の必要性やペットとの散歩マナーの啓蒙用品の助成金申請書を4/1に提出

【申請ヒアリング】 実施日：5/14 実施場所：理事宅

内容：助成申請にあたり、リコー社会貢献クラブ・FreeWill事務局からのヒアリング（電話）を行い、動物介在活動についてもご賛同いただき、参加動物の検査費用追加。

【助成決定・用途】 6/8助成決定。

参加動物の検査費用・ポータブルDVDプレーヤー（イベント開催時などの説明・PR用）・ICレコーダー（セミナーなどの録音用）・デザイン印刷・加工代（エキューブパンフレット、家族向け散歩マナーパンフレット）・印刷代（ペットと一緒に避難するために、猫クレート・トレーニング）

【エキューブパンフレット デザインとの打合せ】

実施日：8/27 実施場所：仙台市内 参加者数：3名

【報告書の提出】 東日本大震災によりH23年6月末提出予定

## 6. 会員について

平成22年4月1日現在 95名（正会員83名（61世帯）、ボランティア会員12名）

平成23年3月31日現在 80名（正会員80名（60世帯）、ボランティア会員0名）

## 7. 事務局について

◎エキューブ通信（活動のお知らせ・参加者募集・その他連絡事項の伝達）計7回発行  
活動のお知らせ・手順プリント等：参加会員向けに、今年度57回発行。

その他、訪問施設や行政等への文書や、賛助協力者への礼状等、随時送付。

◎事務局体制について

理事長：齋藤文江

副理事長：村上淳子 佐々木ひとみ

理事・事務局長：照井浩子

理事・会計：千葉浩二

理事：川上喜恵美 渡邊圭子 桂陽子 後藤美佐 島田真須美 工藤梓

事務局員：林博子 土田明

## 8. 所有品について

特定非営利活動法人エキューブ 所有品目録

| 管理番号 | 購入日        | 品名            | メーカー・型名          | 購入金額   | 消却年数 | 廃棄日       | 管理者 | 備考        |
|------|------------|---------------|------------------|--------|------|-----------|-----|-----------|
| 001  | 2007.8.24  | 携帯電話          | au               | 5,221  | 5年   | 2011.3.28 |     | 009へ機種変更  |
| 002  | 2008.10.28 | ラミネーター        |                  | 8,780  | 5年   |           | 佐々木 |           |
| 003  | 2009.1.31  | ビデオカメラ        | 日立 DZ-HD90       | 59,800 | 5年   |           | 千葉  |           |
| 004  | 2009.1.31  | ビデオカメラ用三脚     | TSC TS-004       | 2,980  | 5年   |           | 千葉  |           |
| 005  | 2009.1.31  | カラープリンター      | Canon ix5000     | 29,800 | 5年   |           | 千葉  |           |
| 006  | 2010.5.14  | トリミングハサミ      |                  | 19,635 |      |           | 後藤  |           |
| 007  | 2010.9.9   | ICレコーダー       | SONY ICD-SX950/B | 18,600 | 5年   |           | 村上  |           |
| 008  | 2010.9.9   | ポータブルDVDプレーヤー | 東芝 SD-P12DTK B   | 36,800 | 5年   |           | 千葉  |           |
| 009  | 2011.3.28  | 携帯電話          | au PTO02         |        | 05年  |           |     | 001より機種変更 |
| 010  |            |               |                  |        |      |           |     |           |
| 011  |            |               |                  |        |      |           |     |           |
| 012  |            |               |                  |        |      |           |     |           |
| 013  |            |               |                  |        |      |           |     |           |
| 014  |            |               |                  |        |      |           |     |           |

# 収支報告

## 平成22年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

特定非営利活動法人エーキューブ

平成23年3月31日現在

| 科目・摘要             | 金額(単位:円) |         |         |
|-------------------|----------|---------|---------|
| <b>I 資産の部</b>     |          |         |         |
| 1 流動資産            |          |         |         |
| 現金                |          |         |         |
| 現金手許有高            | 39,740   |         |         |
| 郵便振替(ゆうちょ銀行)      | 434,650  |         |         |
| 普通預金(七十七銀行 加茂出張所) | 141,944  |         |         |
| 郵便預金(ゆうちょ銀行)      | 84,046   |         |         |
| 立替金               |          |         |         |
| H22検便代            | 2,750    |         |         |
| H23ボランティア保険料      | 3,900    |         |         |
| 仮払金               | -        |         |         |
| 貯蔵品               | 21,390   |         |         |
| 流動資産合計            |          | 728,420 |         |
| 2 固定資産            | 0        |         |         |
| 固定資産合計            |          | 0       |         |
| 資産合計(A)           |          |         | 728,420 |
| <b>II 負債の部</b>    |          |         |         |
| 1 流動負債            |          |         |         |
| 前受金               |          |         |         |
| H23年度会費           | 28,000   |         |         |
| H23ボランティア会員登録料    | 500      |         |         |
| 預り金               |          |         |         |
| H23年度ボランティア保険料    | -        |         |         |
| 未払い金              | -        |         |         |
| 流動負債合計            |          | 28,500  |         |
| 2 固定負債            | -        |         |         |
| 固定負債合計            |          | 0       |         |
| 負債合計(B)           |          |         | 28,500  |
| <b>III 正味財産</b>   |          |         | 699,920 |



平成22年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

特定非営利活動法人エーキューブ

平成23年3月31日

| 科目・摘要                                   | 金額(単位:円) |         |                |
|---|----------|---------|----------------|
| <b>I 資産の部</b>                           |          |         |                |
| 1 流動資産                                  |          |         |                |
| 現金預金                                    | 700,380  |         |                |
| 立替金                                     | 6,650    |         |                |
| 仮払金                                     | -        |         |                |
| 貯蔵品                                     | 21,390   |         |                |
| 流動資産合計                                  |          | 728,420 |                |
| 2 固定資産                                  |          |         |                |
| 固定資産                                    | -        |         |                |
| 固定資産合計                                  |          | -       |                |
| <b>資産合計(A)</b>                          |          |         | <b>728,420</b> |
| <b>II 負債の部</b>                          |          |         |                |
| 1 流動負債                                  |          |         |                |
| 未払金                                     | -        |         |                |
| 前受金                                     | 28,500   |         |                |
| 預り金                                     | -        |         |                |
| 流動負債合計                                  |          | 28,500  |                |
| 2 固定負債                                  |          |         |                |
| 固定負債                                    | -        |         |                |
| 固定負債合計                                  |          | -       |                |
| <b>負債合計(B)</b>                          |          |         | <b>28,500</b>  |
| <b>III 正味財産の部</b>                       |          |         |                |
| 前期繰越正味財産(c')                            |          | 376,433 |                |
| 当期正味財産増加額(c'')                          |          | 323,487 |                |
| <b>正味財産合計(C=c'+c'')</b>                 |          |         | <b>699,920</b> |
| <b>負債及び正味財産合計(D)</b><br>(A)=(B)+(C)+(D) |          |         | <b>728,420</b> |

# 平成22年度特定非営利活動に関わる事業会計収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

＜収入の部＞

平成23年3月31日現在

| 勘定科目                        | 予算額     | 実績        | 差異        | 備考          |
|-----------------------------|---------|-----------|-----------|-------------|
| 会費収入                        |         |           |           |             |
| 正会員会費収入                     | 100,000 | 110,000   | 10,000    | 55戸 × @2000 |
| 賛助会費収入                      | 10,000  | 3,000     | △ 7,000   |             |
| ボランティア会員登録料                 | 2,000   | 0         | △ 2,000   |             |
| 小計                          | 112,000 | 113,000   | 1,000     |             |
| 受取寄付金収入                     | 0       | 493,415   | 493,415   |             |
| 助成金対象事業収入                   |         |           |           |             |
| リコー社会貢献クラブFreeWill          | 0       | 328,750   | 328,750   | (株)リコー助成金   |
| 小計                          | 0       | 328,750   | 328,750   |             |
| 事業収入                        |         |           |           |             |
| 動物介在活動・介在療法・介在教育並び不登校に係わる事業 | 0       | 0         | 0         |             |
| 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業        | 0       | 0         | 0         |             |
| 人と動物の関係に係わる支援事業             | 0       | 0         | 0         |             |
| 動物愛護普及啓発に係わる事業              | 0       | 0         | 0         |             |
| その他、第3条の目的を達成するために必要な事業     | 0       | 0         | 0         |             |
| 小計                          | 0       | 0         | 0         |             |
| 預り金                         | 96,200  | 0         | △ 96,200  |             |
| 保健衛生費                       | 112,800 | 0         | △ 112,800 |             |
| 保険加入金                       | 11,700  | 14,400    | 2,700     |             |
| 受取利息                        | 0       | 86        | 86        |             |
| 雑収入                         | 0       | 36,098    | 36,098    | 書籍販売代等      |
|                             |         | 0         |           |             |
| 合計                          | 332,700 | 985,749   | 653,049   |             |
| 前期繰越収支差額                    | 486,336 | 376,433   | △ 109,903 |             |
| 当期収入合計                      | 819,036 | 1,362,182 | 543,146   |             |

<支出の部>

| 勘定科目                           | 予算額      | 実績      | 差異        | 備考                            |
|--------------------------------|----------|---------|-----------|-------------------------------|
| <b>事業費</b>                     |          |         |           |                               |
| 動物介在活動・介在療法・介在教育並び不登校に係わる事業    |          |         |           |                               |
| 通信費                            | 5,000    | 17,988  | 12,988    | お知らせ等郵送代                      |
| 印刷製本費                          | 10,000   | 1,140   | △ 8,860   | お知らせなど印刷代                     |
| 保健衛生費                          | 112,800  | 0       | △ 112,800 | リコー助成金で賄う                     |
| 消耗品費                           | 20,000   | 10,622  | △ 9,378   |                               |
| 動物の防災及び被災動物の救護に係わる事業           |          |         | 0         |                               |
| 通信費                            | 3,000    | 440     | △ 2,560   |                               |
| 印刷製本費                          | 2,000    | 0       | △ 2,000   |                               |
| 消耗品費                           | 3,000    | 0       | △ 3,000   |                               |
| 人と動物の関係に係わる支援事業                |          |         | 0         |                               |
| 通信費                            | 6,000    | 2,600   | △ 3,400   |                               |
| 印刷製本費                          | 8,000    | 730     | △ 7,270   |                               |
| 会議費                            | 50,000   | 55,000  | 5,000     | 12/1セミナー講師謝礼、交通費              |
| 消耗品費                           | 0        | 696     | 696       |                               |
| 接待交際費                          | 3,000    | 16,650  | 13,650    |                               |
| 動物愛護普及啓発に係わる事業                 |          |         | 0         |                               |
| 通信費                            | 1,000    | 9,200   | 8,200     |                               |
| 印刷製本費                          | 1,000    | 868     | △ 132     |                               |
| 消耗品費                           | 5,000    | 20,790  | 15,790    | グルーミング用ハサミ代等                  |
| その他、第3条の目的を達成するために必要な事業        |          |         | 0         |                               |
| 通信費                            | 0        | 0       | 0         |                               |
| 印刷製本費                          | 0        | 0       | 0         |                               |
| 消耗品費                           | 0        | 0       | 0         |                               |
| 小計                             | 229,800  | 136,724 | △ 93,076  |                               |
|                                |          |         |           |                               |
| 勘定科目                           | 予算額      | 実績      | 差異        | 備考                            |
| 助成金対象事業支出(リコー社会貢献クラブ・FreeWill) |          |         |           |                               |
| 通信費                            |          | 0       | 0         |                               |
| 印刷費                            |          | 142,650 | 142,650   | A3パンフ、啓蒙冊子印刷代                 |
| 謝金                             |          | 0       | 0         |                               |
| 会議費                            |          | 0       | 0         |                               |
| 消耗品費                           |          | 55,400  | 55,400    | DVDプレーヤー、ICレコーダー              |
| 旅費交通費                          |          | 0       | 0         |                               |
| 保健衛生費                          |          | 148,123 | 148,123   | 犬細菌検査代                        |
| 小計                             | 0        | 346,173 | 346,173   |                               |
|                                |          |         |           |                               |
| <b>管理費</b>                     |          |         |           |                               |
| 加盟団体会費                         | 3,000    | 4,000   | 1,000     | 宮城野区社会福祉協議会<br>仙台市ボランティア連絡協議会 |
| 通信費                            | 50,000   | 21,145  | △ 28,855  | HPサーバー、A3通信郵送代                |
| 通信費携帯電話                        |          | 34,220  | 34,220    | A3携帯電話代                       |
| 事務用品費                          | 10,000   | 22,650  | 12,650    | プリンターインク代、コピー用紙代等             |
| 印刷製本費                          | 10,000   | 2,650   | △ 7,350   | コピー代                          |
| 研修費                            | 2,000    | 1,500   | △ 500     |                               |
| 会議費                            | 20,000   | 18,531  | △ 1,469   | 総会資料郵送代、総会会場費等                |
| 支払手数料                          | 2,000    | 4,845   | 2,845     | 振込手数料等                        |
| 図書研究費                          | 5,000    | 0       | △ 5,000   |                               |
| 接待交際費                          | 35,000   | 17,100  | △ 17,900  |                               |
| 雑費                             | 0        | 29,550  | 29,550    |                               |
| 租税公課                           | 0        | 4       | 4         |                               |
| 旅費交通費                          | 0        | 5,700   | 5,700     |                               |
| 雑損                             |          | 110     | 110       |                               |
| 小計                             | 137,000  | 162,005 | 25,005    |                               |
| 預り金                            | 96,200   |         | △ 96,200  |                               |
| 保険加入金                          | 11,700   | 17,360  | 5,660     |                               |
| 寄付金                            | 0        | 0       | 0         |                               |
|                                |          |         | 0         |                               |
| 小計                             | 107,900  | 17,360  | △ 90,540  |                               |
| 合計                             | 474,700  | 662,262 | 187,562   |                               |
| 予備費                            | 413,653  | 0       | △ 413,653 |                               |
| 当期支出合計                         | 888,353  | 662,262 | △ 226,091 |                               |
| 当期収支差額                         | △ 69,317 | 323,487 | 392,804   |                               |
| 次期繰越収支差額                       | 0        | 699,920 | 699,920   |                               |

# 監査報告

## 平成22年度 監査報告書


特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成22年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日まで）の特定非営利活動法人エーキューブの業務及び会計の状況について監査を実施しました。

監査の方法は、重要な会議の議事録その他の重要資料を閲覧するほか理事から事業の報告を聴取し、また会計の状況については証拠書類の閲覧、照合、質問などの合理的な補償を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務の執行に関しては法令及び定款に違反する重大な事業はなく、平成22年度の特定非営利活動法人エーキューブの会計の状況は適切なものと認められます。

平成23年6月12日

監事 渡邊 努 

監事 西山 純江 

## 寄付金・寄付物資報告

以下は、2010年4月1日～2011年3月まで、平時の賛助協力をいただいた方々です。  
尚、東日本大震災による物資、支援金協力については別途。

平成22（2010）年度のご協力をありがとうございました。

（順不同）

### ■寄付金

佐藤敏雄様            秋野由利様            オンリーわんフェスタ 2010 参加者

（以下エーキューブ会員）

高橋知佳子様            菅野武志様

### ■寄付物資

田代真理子様            鈴木満様            佐々木えい子様            内野澤香緒理様  
岩倉美智江様            芳賀礼子様            平和子様  
仙台北法人会実行副委員長 茂木敏伸様

（以下エーキューブ会員）

山本純世様            後藤美佐様            福岡房枝様            野宮礼子様            岩渕夏江様  
新木由美様            佐々木ひとみ様            工藤梓様            川上喜恵美様            佐藤慶様  
村上淳子様            川名美恵子様            渡邊圭子様            平野原さやか様  
佐藤眞紀様            菅野美佐様